

2018 年度の事業報告書

2018 年 9 月 1 日から 2019 年 8 月 31 日まで

特定非営利活動法人 TOMORROW

1 事業の成果

設立 3 年度目、拠点となる事務所での勉強会や展覧会と同時に、学生のボランティアスタッフが勉強会などで学び、思考することを現場で体験できる機会となる禅寺での 2018 度始動した活動が活発化してきた。今年度は、芸術や建築を学ぶ学生たちが、教育機関では日頃学びがたい食や異文化に触れる機会を提供し、TOMORROW が企画運営する事業に対する理解を高め、参加する会員や会員になることを検討している一般の方々の満足感や理解を深められるよう、関わるスタッフの教育に取り組んだ。このすべての継続が、参加する方々の生活と思考の質を高めるようお願い、一丸となって誠実に各事業に取り組んだ結果、RYOSOKU など企画協力している事業への参加数が増え、活動の広がりを感じられる 1 年となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対 象者の 範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
イベント/ 教育プログ ラム	勉強会の開催 「徳田邸-住まいと集会所」 事務所を設計した建築家・西 沢立衛氏と施工者・鳥居厚志 氏を招聘し、これからの暮ら し方について議論する勉強 会を開催	(A) 2018 年 9 月 8 日 (B) 事務局 (C) 3 人	(D) 建築、美 術、工芸関 係者、学生 (E) 35 人	59
	展覧会と勉強会の開催 「暮らしの場と祈りの場と 眠りの場」 芸術制作の根源をテーマに した企画展の開催。参加作家 は嘉戸浩（唐紙）、桑田卓郎 （陶芸）、佐藤聡氏（硝子）、 須田悦弘（彫刻）、中川周士 氏（木工）、新里明士（陶芸）	(A) 2018 年 9 月～ 2019 年 4 月（予約 制） 勉強会：9 月 16 日、 11 月 23 日、2 月 23 日 (B) 事務局 (C) 1 人	(D) 一般 (E) 60 人	716

イベント/ 教育プログラム	勉強会の開催 「履物考：ない藤の内藤誠治さんと建築の関川くんースニーカーの次って？」 履物商の内藤誠治氏と建築を学ぶ大学院生が学ぶ今とこれからの履物を通すものづくりについて思考する勉強会を開催	(A)2018年9月22日 (B)事務局 (C)2人	(D)一般 (E)20人	57
	国際シンポジウムの開催 「コスモポリタン京都」 アジアを中心に美術、工芸、建築の専門家を招聘し、国際化について芸術の観点から議論するシンポジウムを京都府主催にて開催時の企画運営	(A)2018年12月19日 (B)京都府立京都学・歴彩館 大ホール (C)3人	(D)一般 (E)120人	1945
	勉強会の開催 「建築：自作について」 講師に建築家の石上純也氏を招聘し、勉強会を実施	(A)2019年2月9日 (B)事務局 (C)3人	(D)建築、美術を学ぶ学生、一般 (E)35人	50
	RYOSOKU 建仁寺塔頭両足院と共催にてコミュニティについて思考するプログラムを開催	(A)2018年9月～2019年8月 (B)両足院 (C)10人	(D)RYOSOKU 会員、一般 (E)会員 60人	4978
理事・理事会	理事、会員と活動について議論	(A)2019年5月23日、8月22日 (B)京都造形大学 (C)1人	(D)理事(徳山氏) (E)1人	50
		(A)2018年9月8日、12月19日 (B)京都 (C)1人	(D)理事(西沢氏) (E)1人	50
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● HP 作成 ● RYOSOKU 案内作成 ● SNS 発信 ● 記録写真 ● 人材育成 ● 現場調査 			391

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

2018年度 活動計算書
2018年9月1日から2019年8月31日まで

特定非営利活動法人TOMORROW
(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	200,000		
賛助会員受取会費	550,000	750,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	0	0	
3. 受取助成金等			
受取助成金	0	0	
4. 事業収益			
事業収益	7,375,200	7,375,200	
5. その他収益			
受取利息	21	21	
経常収益計			8,125,221
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
臨時雇用賃金	24,000		
人件費計	24,000		
(2) その他経費			
売上原価	84,757		
業務委託費	2,062,000		
会議費	1,105,228		
旅費交通費	1,645,383		
諸謝費	327,655		
消耗品費	163,152		
印刷製本費	341,501		
通信運搬費	21,476		
地代家賃	2,400,000		
研修費	90,801		
支払手数料	23,512		
雑費	6,912		
その他経費計	8,272,377		
事業費計		8,296,377	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
印刷製本費	14,540		
雑費	86,940		
その他経費計	101,480		
管理費計		101,480	
経常費用計			8,397,857
当期経常増減額			-272,636
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			-272,636
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			-272,636
前期繰越正味財産額			29,782
次期繰越正味財産額			-242,854

2018年度 貸借対照表
2019年8月31日現在

特定非営利活動法人TOMORROW
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,866,704		
立替金	1,997,000		
仮払金	9,690		
前払費用	21,960		
流動資産合計		7,895,354	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			7,895,354
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	138,208		
前受金	8,000,000		
流動負債合計		8,138,208	
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計			8,138,208
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		29,782	
当期正味財産増減額		-272,636	
正味財産合計			-242,854
負債及び正味財産合計			7,895,354

2018年度 財産目録
2019年8月31日現在

特定非営利活動法人TOMORROW
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
京都銀行普通預金	5,866,704		
立替金	1,997,000		
仮払金	9,690		
前払費用	21,960		
流動資産合計		7,895,354	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			7,895,354
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	138,208		
前受金	8,000,000		
流動負債合計		8,138,208	
2. 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計			8,138,208
正味財産			-242,854